

第7回女性人権活動奨励賞

# 2011 やより賞 決定!!

2011 The Yayori Award Recipient

# Sarasvathy Muthu

サラスワティ・ムトゥ

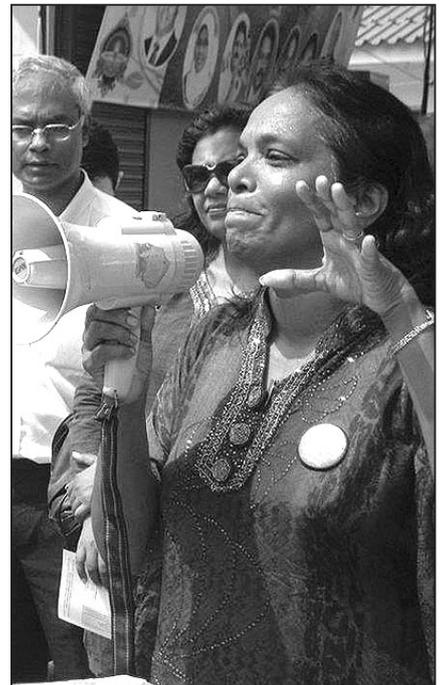


## Profile —

サラスワティ・ムトゥさんはサラスの愛称で知られている。地域に根ざした彼女の活動歴は17歳で進歩的キリスト教青年部に参加した時からスタートした。女性工場労働者の苦境が、労働組合の組織化にサラスを駆りたてた。1990年代に、仲間たちと、ペラ州に拠点を置くAlaigal (タミルの波) という地域グループを結成。地域オルガナイザーとして手腕を発揮し、プランテーション労働者、都市移住者、都市のスクウォッター、農業従事者、労働者など、多くのコミュニティを組織し、彼ら・彼女らの権利について教育し、あらゆる抑圧に対してコミュニティが団結して立ち向かうようにエンパワーメントしてきた。

1988年に創設されたマレーシア社会党 (PSM) の立ち上げメンバーの一人で、現在マレーシア社会党の副議長を務めている。

マレーシアにおける公正な選挙制度を求めるBersih2.0という運動に関わり、本年7月9日のデモを呼びかけたことで、悪法として知られる緊急条令による34日間の独房への身柄拘束を強いられた。



「**やよりジャーナリスト賞**  
パフォーマンズ・アーティスト **イトー・ターリ**  
編集者・草の根ジャーナリスト **岸本真奈美**

同時贈呈

贈呈式案内は裏面をご覧ください

**Award Presentation Ceremony**  
やより賞贈呈式 2011年12月3日(土)

**主催** NPO法人 **わたしの戦争と平和人権基金**  
<http://www.wfphr.org/>

## 女性人権活動奨励賞(やより賞)とは

国際的な視野を持ち、女性や弱者の側に立ち続けたジャーナリスト、松井やよりさんの遺志と基金とによる活動です。2005年度よりスタート致しました。彼女はこの奨励賞をとおし、厳しい状況の中で自らの意志を貫こうとしている女性たちや、自分の道を求めつつある女性たちを励ましたいと願っていました。(やより賞リーフレット一ごあいさつより)